

『人口減少時代を見据えた持続可能な社会の構築に向けて』をテーマに 指定都市市長会シンポジウムを開催します！

令和 8 年 1 月 19 日に、国の第 34 次地方制度調査会が発足し、人口減少に対応しながら持続可能なかたちで行政サービスを提供していくためのあり方について調査・審議が始まったところです。

この度、「人口減少時代を見据えた持続可能な社会の構築に向けて」をテーマに、地方制度の未来についての理解を深めるシンポジウムを開催します。

市町村が住民サービスの提供やまちづくりを持続可能なかたちで進めるためには何が必要か。大都市の役割や必要な制度等について、皆様と一緒に考えていきます。ぜひお越しください。

1 開催概要

- (1) 日 時 令和 8 年 3 月 2 日 (月) 18 時から 20 時まで (開場 17 時 30 分)
- (2) 会 場 日経カンファレンスルーム
(東京都千代田区大手町 1 丁目 3 - 7 日経ビル 6 階)
- (3) テーマ 人口減少時代を見据えた持続可能な社会の構築に向けて
-多極分散で築く日本の未来-
- (4) 参加費 無料 (定員 150 名) ※事前申込制

2 プログラム

- (1) 発表 人口減少時代における課題認識と取組状況
- (2) パネルディスカッション 持続可能な社会の実現に向け、いま何が必要か。
 - ・パネリスト 衆議院議員 古川 直季氏、富山県南砺市長 田中 幹夫氏、
東京大学教授 牧原 出氏、指定都市市長会会長・神戸市長 久元 喜造
 - ・コーディネーター 指定都市市長会副会長
多様な大都市制度実現プロジェクト担当市長・川崎市長 福田 紀彦

3 参加申込方法

川崎市ウェブサイト専用申込フォーム (<https://logoform.jp/form/FUQz/1371633>)
又は、FAX (044-200-3798) でお申込みいただけます。(先着順)
(お申込み期間：1 月 20 日 (火) ~ 2 月 25 日 (水))



4 主催及び共催

主催 指定都市市長会
共催 川崎市

【問合せ先】

川崎市総務企画局都市政策部
地方分権・特別市推進担当 小林
電話 044-200-2475

人口減少時代を見据えた 持続可能な社会の構築に向けて —多極分散で築く日本の未来—

令和8年
(2026年)

3月2日(月) 開会18:00 閉会20:00(開場17:30)
日経カンファレンスルーム 東京都千代田区大手町
1丁目3-7 日経ビル 6階

定員150名(先着順) 参加費無料

申込方法は裏面
をご覧ください。



市町村が住民サービスの提供やまちづくりを持続可能なかたちで進めるためには何が必要か。
人口減少時代の地方自治のあり方をテーマに、登壇者とともに議論を深めるシンポジウムを開催します。

登壇者



古川直季氏

衆議院議員
内閣府大臣政務官
兼復興大臣政務官



田中幹夫氏

富山県南砺市長



牧原出氏

東京大学
先端科学技術研究
センター教授



久元喜造

指定都市市長会会長
神戸市長



福田紀彦

指定都市市長会副会長
多様な大都市制度
実現プロジェクト担当市長
川崎市長

第1部

発表

「人口減少時代における課題認識と取組状況」

第2部

パネルディスカッション

「持続可能な社会の実現に向け、いま何が必要か。」

●パネリスト

古川直季氏、田中幹夫氏、牧原出氏、久元喜造

●コーディネーター

福田紀彦

指定都市市長会シンポジウム 人口減少時代を見据えた持続可能な社会の構築に向けて－多極分散で築く日本の未来－

登壇者プロフィール



古川直季 (ふるかわ なおき)

明治大学政治経済学部卒業、同大学公共政策大学院修了。

横浜銀行、議員秘書を経て1995年横浜市会議員初当選(7期連続26年)。2021年衆議院議員初当選(第49回総選挙)、2024年衆議院議員当選(第50回総選挙)、2024年総務大臣政務官(第2次石破内閣)、2025年内閣大臣政務官兼復興大臣政務官(高市内閣)。



田中幹夫 (たなか みきお)

工学院大学工学部卒業。

YKK吉田工業、富山県利賀村役場職員を経て、2004年4町4村による「平成の大合併」を機に南砺市議会議員に出馬し、当選。市議会議員1期を務め、2008年11月より南砺市長に就任(現在5期目)。「世界に誇れる一流的の田舎」を目指し、持続可能なまちづくりに日々奮闘中。



牧原出 (まきはら いのる)

東京大学法学部卒業。東北大学大学院法学研究科教授などを経て、2013年4月より現職。専門は行政法・政治学。内閣府第32次、第33次地方制度調査会委員、総務省自治体戦略2040構想研究会座長代理、総務省持続可能な地方行政のあり方に関する研究会委員など多歴任。



久元喜造 (ひさもと きぞう)

東京大学法学部卒業。旧自治省入省、総務省選挙部長、同自治行政局長を経て、2012年11月に神戸市副市長を務め、2013年11月より現職(現在4期目)。

指定都市市長会においては、2020年11月に設置された「多様な大都市制度実現プロジェクト」のプロジェクトリーダーを務め、2022年4月より会長に就任。



福田紀彦 (ふくだ のりひこ)

米国フーマン大学(政治学専攻)卒業。衆議院議員秘書、神奈川県議会議員(2期)、神奈川県知事秘書、早稻田大学マニフェスト研究所客員研究員を経て、2013年11月より現職(現在4期目)。

指定都市市長会においては、2022年4月に多様な大都市制度実現プロジェクト担当市長、2024年4月に指定都市市長会副会長に就任。

指定都市市長会の紹介

川崎市をはじめ全国20の指定都市で構成。大都市行財政の円滑な推進と伸張を図ることを目的として、大都市共通の課題に関する調査・研究や、地方分権改革の推進、新たな大都市制度の創設、国の予算編成等に関する政策提言・意見表明を行っている。

多様な大都市制度実現プロジェクト報告書

指定都市市長会では、令和4(2022)年度にプロジェクトを設置して議論を進め、令和7(2025)年11月に報告書をとりまとめました。

報告書では、人口減少時代に対する課題認識をはじめ、新たな大都市制度「特別市」に関する考え方など、将来を見据えた地方自治制度の抜本的な見直しや多様な大都市制度の早期実現の必要性について、とりまとめています。右の二次元コードからご覧ください。



お申込方法



▶川崎市ホームページからお申込

左記の二次元コードまたは下記URLから必要事項を入力してお申込ください。

<https://logoform.jp/form/FUQz/1371633>

▶FAXによるお申込

下記のFAX申込用記入欄に記入し、下記番号へお送りください。

044-200-3798

〈申込締切〉令和8(2026)年2月25日(水)

※定員になり次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

●お申込は先着順となります。●参加証などの発行はございませんので直接会場にお越しください。なお、定員に達した後にお申込をいただいた方へは個別に事務局よりご案内をさせていただきます。●記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。●開催内容に変更が生じる場合がございます。

FAX申込用記入欄

氏名	所 属(勤務先等)
メールアドレス	電話番号

人口減少時代等を見据え、今後の「地方自治のあり方」について、ご質問やご意見がありましたら記載をしてください。
※いただいたご意見・ご質問は、当日の議論や今後の指定都市市長会での取組の参考にさせていただきます。

会
場



日経カンファレンスルーム

東京都千代田区大手町1丁目3-7 日経ビル6階
詳細は左記の二次元コードからアクセスマップをご覧ください。

お
問
合
せ

指定都市市長会シンポジウム 事務局

(川崎市総務企画局都市政策部地方分権・特別市推進担当)

電話 044-200-3566 FAX 044-200-3798

主催



指定都市市長会

共催



Colors, Future!

川崎市